

# 大規模災害に備えて

大規模災害に備えて市内で2つの訓練が実施され、市民、防災関係機関などの相互連携の強化に取り組みました。  
 当日は多くの市民、関係者の皆さんにご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。



▲住民参加による初期消火訓練

## 甲賀市総合防災訓練

鮎河山村広場を主会場に11月18日、甲賀市総合防災訓練を実施しました。  
 この日は午前7時45分に鈴鹿西縁断層帯を震源とする大規模地震が発生したという想定で行われ、地元鮎河学区民の方をはじめ、防災関係機関を含む22団体約520名が訓練に参加し、防災意識や防災力の向上を図りました。

▼建物からの救出訓練



▲事故車からの救出

## 滋賀県広域消防相互応援協定 南ブロック連携訓練

市役所甲南庁舎周辺で11月24日、平成24年度滋賀県広域消防相互応援協定南ブロック連携訓練が実施されました。  
 琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震が発生したことを想定し、消防や病院など5つの関係機関約100名が参加しました。

## 地域防災の中核として活躍 甲賀市女性消防隊

甲賀市消防団女性消防隊は、現在19名の団員で、防火啓発活動や応急手当講習など、地域防災の中核として活躍されています。  
 また、11月10日に甲賀広域行政組合消防本部で開催された滋賀県消防協会第2ブロック女性消防操法選考会にも出場し、健闘されました。



▼女性消防操法選考会



消防本部救助水難隊による水難事故救出訓練▼

## 平成24年 第4回 甲賀市議会 臨時会

11月2日、第4回甲賀市議会臨時会が開催されました。市が提案し、審議・可決された主な議案は次のとおりです。また、選挙4件が執行され、次のとおり選出されました。

### ●委員の選任 (敬称略)

・甲賀市監査委員 野田 卓治

### ●契約の締結

・甲賀市消防団消防積載車購入  
 契約額 3,000万円

### ●選挙 (敬称略)

- 契約の相手方 株式会社奥山ポンプ商 会東東営業所
- 鳥獣侵入防止柵資材購入(その4)  
 契約額 1,543万5千円  
 契約の相手方 甲賀広域小規模産業振興事業協同組合
- 鳥獣侵入防止柵資材購入(その5)  
 契約額 17,797,500円  
 契約の相手方 甲賀広域小規模産業振興事業協同組合

議長 村山 庄衛

副議長 中島 茂

・甲賀市選挙管理委員会委員

奥村美津代 松山 仁

平尾 照子 杉本喜久雄

・甲賀市選挙管理委員会委員補充員

田中 章 下川 昂

酒井 義仁 大西 和代

## 議長就任あいさつ

甲賀市議会議長 村山 庄衛



このたび、議会役員改選により、議員各位のご推挙により議長の重責を預かることになりました。もとより浅学菲才の身でございますが、与えられた職務を全うするよう一生懸命頑張ります。

さて、地方分権推進が言われて久しい中、1995年の「地方分権推進法の公布以来、これに関連する勅告、答申、指針、法令等が今日に至るまで多くなされてきました。地方自治法が変革期を迎えているといわれております。加えて今年、3・11の東日本大震災により、被災地復興支援や放射能対策などが地域自治の重要課題となり、自治体の自治権と住民協働の自治の実現が期待された一年でした。

市においては自治振興会が発足し、市民と協働のまちづくりが始まりました。今後更なる活発な活動を期待するところであります。甲賀市は、鈴鹿の山並みに象徴される山紫水明の自然、多くの先人達の歴史の中でつくられた道路や街並み、工業製品出荷額県下1位の経済基盤、そしてそこに住み、暮らす市民の住民活動と住民自治への取り組みは市の誇るべき財産であります。

私たち市民はこの財産を大切に、市民と協働する甲賀市の自治を築いていかねばなりません。そのため、市議会においては市民の皆様幅広いご意見を議会に反映し、議員間や執行部との活発な議論を展開することにより甲賀市の更なる発展のため頑張ります。